



第 4 4 号

# 新渡戸稲造先生を

## めぐって

### 新渡戸先生関係

#### シンポジウム

日時 11月16日(土)  
午後1時から  
場所 東京文化学園  
新渡戸記念館

新渡戸稲造先生、森本厚吉先生が卒業された北海道大学(当時は札幌農学校)東京同窓会である「(財)東京エルム会」では、東京文化学園との共催でシンポジウムを開催します。

本学園を会場として行われます。日本の教育再生が主題ですが、パネリストからは新渡戸先生のお話が多く語られるだろうと思います。是非ご出席ください。(事前申込は不要です)

21世紀、日本の教育の再生を目指して  
一ククラク精神を想起しつつ



▲ 佐藤全弘氏の講演 (9月6日)

パネリスト

森本晴生

(東京文化短期大学学長)

小川智瑞恵

(東京女子大学講師)

福田一郎

(東京女子大学名誉教授)

未定(未定)

司会

鳥山英雄

(東京女子大学名誉教授)

東京エルム会理事)

### 新渡戸先生

#### 生誕一四〇年

今年二〇〇二年は、新渡戸稲造先生が一八六二年(文久二年)に盛岡藩士の子として盛岡に生を受けてから一四〇年に当たります。先生のなかで、日本古来の武士の精神、中国の聖賢の教え、西洋の哲学が一体となり、国際的な場や、教育の場で大きく発揮されました。

生誕一四〇年を機会に、岩手県、青森県、(財)新渡戸基金、新渡戸稲造会、東京女子大学、東京文化学園などの代表者が発起人となって、一四〇年祭が平河町マツヤサロン(東京都千代田区)で九月六日に開かれました。本学園からは矢部邦男常務理事、小林弘志理事、橋本正礼理

事、佐藤泰正短大副学長らが出席しました。

発起人代表挨拶に続いて、佐藤全弘氏(大阪市立大学名誉教授)の「今も生きている新渡戸精神」の講演や、札幌テレビ放送提供の「魂の百年物語り『武士道』」のビデオ上映がありました。

その後の懇談では、新渡戸先生のご功績をしのびながら、今に生きる新渡戸精神について話し合いました。

### 新渡戸庭園が整備

#### カナダ・ビクトリア市

#### ジュビリー病院で

新渡戸稲造先生は一九三三年(昭和八年)にカナダ・ビクトリア市のジュビリー病院で亡くなりました。病院前の庭には、「新渡戸稲造終焉之地」の石碑が建てられています。この碑は同病院と盛岡市新渡戸稲造協会(当時)が一九八六年(昭和61年)に建てたものです。本学園の中高のカナダ研修旅行では、毎年ジュビリー病院に立ち寄り、先生のカナダでの活躍をのんでいます。

この病院では二年前から改修が進められ、新渡戸先生が入院されていた病棟が改築されるのを機に、偉業をしのんだ回廊式の日本庭園として整備することになったと、7月28日の産経新聞で報じられました。庭園は「ニトベ・ガーデン」と名付けられ、礼拝堂に隣接した約千平方メートルのスペースに池などを設け、記念碑やプレートを移設するそうです。記事に説明はありませんが、この「プレート」は、新渡戸先生が亡くなられた病室の入口に表示されていたものでしょう。

新渡戸先生を「共通項」としてビクトリア市と姉妹都市となった盛岡市が資金面で協力し、両市で打合せが進められています。没後七十周年に当たる来年10月15日にお披露目予定です。バンクーバー市のブリティッシュ・コロンビア大学には、昨年の「泉」で紹介された「新渡戸記念庭園」(ニトベ・メモリアル・ガーデン)があり、こちらも中高のカナダ研修旅行で訪問しています。ビクトリアの新渡戸庭園はカナダで二つ目のものになります。

同窓生の皆様も、来年十月以降にカナダを旅行されるのでしたら、ビクトリア市の新渡戸庭園を日程に加えたらいかがでしょう。

# 平成十四年度 観劇会報告

高女20 市原 和子

6月15日土曜日、同窓会恒例の観劇会が芸術座で行われました。開場4時頃には諸先生方、御招待のお客様、同窓生が続々と来観され、開演4時30分湊會長のご挨拶があり緞帳が上がりました。

京マチ子、赤木春恵、三浦布美子等熟女パワリーの役者揃い。明るく面白い井上順。子供はみんな財産目当て、そんな子供達に嫌気がさして静かな生活を求め別荘での生活。そこへ女学校時代の親友が恩師を連れて来る。性格が正反対な2人の奇妙な共同生活。

服の趣味、化粧の仕方、食べ物好み、整理整頓、何から何でも違う2人・・・

でも最大の違いは、先生が大の男好きだったこと・・・先生役に赤木春恵。テレビでの「渡る世間は」の役とは大違いノヤはりベテラン役者と感動しました。

最後に主役の方々、石井ふく

子先生に花束贈呈。主演の皆様から心のこもった御挨拶を頂けた事、何より感激する一時でした。

私達は毎年参加させて頂いて居ります。観劇もさる事ながら、先生方、同窓の皆様にお会い出来、同期の友と一緒に

食事や帰りにお茶したりする事が何より楽しく、何時もその日を待つて居ります。健康で又お会いできる事を願いながら、

高28 前田 絹子

今年も六月十五日に芸術座で観劇会が催されました。演目は佐藤愛子原作、石井ふく子演出の「夕やけ小やけでまだ日は暮れぬ」でした。一年に一度旧友に会える楽しみと、御尽力下さる方々に少しでもお役に立てれば

## 夕やけ小やけで まだ日は暮れぬ

と思い、このところ毎年参加させて頂いて居ります。

ほとんどの内容はテレビで人気のあったものや、嫁姑、その家族との感情の行き違いで起きる問題がテーマでしたが、その都度その都度、自分の立場が変わり、ある時は親と別れてまもなく、ある時は姑のボケに苦しんでいる時、または同年代の女優さんの着物に、タンスの中に眠っている着物を思い出し、今年こそはひまをみつめて着よう

と思いながら見ておりました。

この年になっても毎年参加できる事は、大変幸せだと思えます。それぞれの両親を見送り、二人の娘を結婚させ、孫の面倒をみて、今年は九十三歳で亡くなった姑の三回忌をすませて、これから自分のために生きるには年をとり過ぎたかと思つている時に、この芝居に出会いました。

この芝居は十年前の再演ですが、最近では介護保険もでき

でもっと生きやすくなったかのようにみえますが、あまり変わらず、同じ作者の小説の題をもじって「戦いすまず、日も暮れず」と頑張つて介護をした私のような者も必要です。

パンフレットにあった女の老いには二つある。年とともに華やかに美しくなる人と、悪口を言つて年に三つ年をとる人。あなたは何どっち!!

もちろん前の方にこしたことはありませんが、いつか浜名湖で見た落日のように最後は早く、ほんのり残る夕焼けでありたいと願つております。

専25 山口 紀子

年に一度の同窓会、そして観劇会。

一年ぶりに会った級友と共に楽しんだ芸術座での観劇。

今までも毎年十分に楽しんで参りましたが、今年は特に自分達の来し方そのままのような物語に身につまされて苦笑したり、そうそうとうなずいたり、思わず身をのり出したり、おなじみ

になった赤木春恵さん、京マチ子さんを始めとする俳優さんたちの心温まる演技にしみじみと見入りました。

家に帰り思い出しているうちに、日がたつに従い、なぜか五十年以上も前になる経専時代のことが、先生、諸先輩、級友の顔と共に大変懐かし、いろいろと思い出されてきました。

校門の傍らに立つ桜の古木、静子先生の「乙女は陽光なり」に始まったお講義、いずれ劣らぬ超一流の先生方によつた勉強の日々。

「東京文化高等学校」の入学案内により、発展した学校に、今も連続と引継がれているテンプルマナーや文化行事のことを拝見して、昔、桃園のお宅で、厚吉先生、静子先生のもとに行われた料理、食事の作法を実習した日のこと等、本当になつかしくはつきりと思ひ出しました。

八十一歳になられたという湊會長の若々しいお姿、石井ふく子先生の穏やかなお姿に、改めて私たちが一日でも長く、元気で充実した日々を過して行きたいものと考えるところです。本当に楽しく、有意義ですてきな一日を過ごさせて戴き、有難うございました。

小31 井上美代代

いつもこの時期、文化小時代の友人から電話が入ります。用事が重ならないかぎり、楽しみに拝見に来るのが、年中行事になりました。

「夕やけ小やけでまだ日は暮れぬ」。時代は、母と叔母の頃です。叔母(父の妹)が40歳代まで独身で、一緒に暮らしていた頃が、劇中で重なりました。叔母は、

戦後男性がほとんどいない時代に年頃を迎えて、当時「お見合い」という形をとって、何度かお相手をさがしていた様子でしたが、うまくいかず、40代を迎えたのです。母と年齢が近いせいか、祖母もいて、母にとって

は早くどこかへという気持ちがあり、一生懸命だったのが、幼い私にも伝わってきていました。そんな時代のこと、あの様に演じられている。私より実年齢はかなり上の女優さんの若々しさに、おどろきながらも、じんとしてしまつた心があり、その反面、同調というより、同期の友は「少々重い話だった」と率直に言っていました。たしかに、でも現実にあの時代があつて今があり、私たち仲間も孫を持つような年齢になつてい

同窓会のお手伝いもできず、

日々の勤務に追われる身ですが、以前、観劇会にお誘ひした友は文化学園の総会や周囲の皆さまの雰囲気を感じて「何と品の良い方々のお集りなの」と大喜びして、楽しいひと時をすごしていきました。その友は同い年ですが、独身を楽しんでいる。この頃の生活ということで...

今、私は高校生に家庭科を教えています。男女が共に学習することで、学習内容も変化し、15年から又大きく変わります。新しい家族、家庭を見据え、地球規模で考え、行動できる青年に育つてほしい、と願ひながら、毎日元気に前進することの大切さをモットーに勤めています。

私事では、結婚の新しい形を求めているのか、いまだに独身を謳歌している娘たちを目にして、劇中の時代とはちがう、現代の結婚、家庭、家族の有り様を、再度、複雑に感じさせられております。

専24 中川 悦

観劇会は、東京文化学園の同窓生の懇親と実益を兼ねての行事の一つで、今年度で三十回になりました。



毎年の行事のため、今年とは

卒業生からの問い合わせもあり、楽しみにしている方もいらつしやる。その一方で、専門部の卒業生数、約六〇〇名のうち東京都内在住者は約二五〇名ですが、昭和二十六年三月で専門部が閉校となり、その最終学年の卒業生が本年度で古稀を迎える年齢になつています。そのため割り当て枚数を捌くのに幹事の方々が、

クラス会、グループ会を兼ねて、新潟県、福島県から、ご出席いただいたりしています。高齢のため、夜間一人での外出が無理の方が多く、今後割当て枚数等につき、検討することが課題となります。

医29 長岡 文

同窓会の年中行事として行われることの一つに観劇会があり

ます。この観劇会を

するこのメリット、デメリットについて考えてみました。メリットとしては、創立当時の卒業生から今年の卒業生までが顔を合すのは総会とこの時とであり、観劇というなごやかな雰囲気

で交流が出来るということ。また同窓会の大きな収入源であること。寄付を集めることはなかなか大変なことであり、楽しみながら収入になることは良いことと思ひます。

もつとも幹事の人は「又券を売らなければならぬ」と毎年四苦八苦をするのですが、これはできるだけ皆で協力をしましうか...。場所としては、芸術座の大きさがちょうど貸し切りとして席数が適当だと思われ

ます。演目は高女卒の石井ふく子さんのプロデュースのものが多いいのですが、支援の意味も含めて評価したいと思ひます。今後でもできる限り誘い合わせを盛りたてて行きましよう。

短45 高橋 芳子

私は今年、数年ぶりに観劇の券を売らせて頂きました。その中で感想を述べさせて頂き

ます。数年前は何かやにやいなながらも、完売いたしましたので、今年もそのつもりでございました。最初は出足も良く、五月の連休後にもう一声と思つておりましたが、連休後はパタッと止まり、これはどうしたことかと考え込んでしまいました。その理由として、

- 一、短大は卒業人数の半分以上が地方出身であり、地方転勤の方も多く、実質参加者数が少ない。
  - 二、今迄の参加者も家庭の事情で出掛けにくくなった。
  - 三、若い年代層が増えてこない。
- その他、希望演目が多岐に渡り、社会情勢等と共に、私の力不足により、完売とはならず、反省と共にショックを受けました。
- この結果から、これは短大だけの事なのか、観劇会の事だけなのかと改めて考えております。皆様のご意志をお聞かせ頂きたく存じます。



# 医学技術専門学校 創立50周年に寄せて

## 医学技術研究室の思い出

医28 相賀 静子

私達10名が医学技術研究室(最初の名称)に入学してから半世紀が過ぎた。修学期間は一年間、一名を除いて皆んな元氣である。ただ、ご自身が大病をしたり、ご家族にご不幸があったり、永い間には色々な事が起こる。私達は年に一度全員集まる機会を作っているが、皆んな学生時代と同じような気持ちでいるのがとても若々しい。学生



▶「初めての学園祭参加」S27年

時代とは現在のような立派な教科書、実習機器が揃っていたわけではない、全く無からの出発であった。しかし、すばらしい教師(各検査室の先生方)と実習の現場が私達を教育して下さいたといっても過言ではないだろう。

それでは学校はというと、土曜日が登校日で臨床系の講義などが行われた。時には学長(故・森本静子先生)が著名な方々をお招きし、お茶会や学長自ら料理実習を行って下さった。女性が職業を持って社会に進出した時の心がまあとマナーであったように思う。私達には安らぎの週末を過ごさせていたいただいたような気持ちから登校日はとても楽しい思い出である。

学園祭にはポスターを作ったり発表も行った。現在は三年制になり教科科目が増え、学生には余裕すらないといえるだろう。しかし、それだからこそ、こんなカリキュラムも必要ではないだろうか。

女性のための職業校として創

立された本学は今年度から男女共学の医技校となった。

実習病院のない本学が、これまで無事に来られたのは関係なさっておられる各施設と諸先生を始め、本学の方々の数かぎりないご指導、ご支援の賜物である。心から感謝申し上げます。今後、本学のますますのご発展をお祈り申し上げますと共に、同窓生の皆様方の惜しみないご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。

## 良き友に恵まれて

医38 大竹 順子

卒業して四十年、夢のようです。学生時代を思い返すと、一年目は学校で授業を受け、二年目は一年間の病院実習でした。病院実習は大変厳しく、朝早くから夜遅くまで皆で頑張りました。病院実習で初めて患者さまの検査をし、幾つかの失敗を経験してどんなに検体が大切なものであるか実感した時期でした。

卒業後、順天堂病院に就職しました。制度が衛生検査技師から臨床検査技師に変わり、学校も二年から三年になりました。制度変更のため第一回臨床検査技師国家試験を受験しました。第一回国家試験は全員が対象で

したので、国試対策講習会は大盛況でした。大先輩の方々や後輩と同じ試験を受けたことは懐かしい思い出です。

学生時代と順天堂病院の四十年間を振り返ると大変なことも沢山あったはずですが、何故かいいことはかりが浮かびます。とりわけ感謝をしたいのは学生時代に良い友達に恵まれ、現在もお付き合いをさせて頂いていただいていることです。職場では先生方や先輩の方々の御指導と皆様

の力添えのおかげで学会発表、雑誌への投稿、二級、一級試験合格、小島三郎記念賞、緒方富雄賞を受賞することが出来ました。これも、すばらしい人々との出会いのおかげと考え、今までにお世話になった方々に感謝をいたします。そして、私が皆様から受けたお力添えを後輩の方々につなげて行きたいと考えております。次の五十周年に向けて学校のますますの発展を願っています。

## 「憧れから未来へ」

医53 前島 祐子

四年前、アメリカでの駐在期間に大学で学んだ経験について「泉」に載せていただいた。あれから、今年の三月まで慶応病

院に臨時職員として勤め、今は国分寺の精神科のクリニックで脳波をとっている。

卒業して二十五年と言うがその年月は決して短くない。志を同じくして共に学んだ同級生たちも四半世紀の中で様々な人生を歩んできている。

私自身について言えば、在学生中は長岡先生、相賀先生を始めとする立派な諸先輩方に憧れ、おこがましくも自分の未来を重ねて「研究一筋」に頑張っている姿を思い浮かべていた。

しかし、現実とは大きく異なっていた。私自身、予想もしていなかった様々な節目が訪れ、そのたびに仕事を中断せざるをえなかった。一番大きなものは病氣と主人の転勤だった。結局、卒後就職した東京女子医大から数えて四つもの職場を経験する事になる。唯一つの職場で頑張り続けている同級生や友人たちに再会した時には、尊敬や羨ましさを感じずにはいられなかった。

だが正直に言うと、大きな障壁にぶつかってきた事を除いても自分の職業選択に対する疑問に絶えず心は揺れ続けてきたことも事実だ。職業上の限界から来る虚しさや物足りなさを感じ、

方向転換を考えたこともある。しかし不思議と長い駐在生活を終えて帰国し、再び働き始めた今がかつての迷いはすっかり消えている。今まで大病院の中検や「特別な人々」ばかりに接する職場などを経験してきたが、今度は初めて検査技師一名といった職場を経験している。そこはまさしく「現場」であり日ごと現実的なドラマが展開されていく。国立病院で要職にあられた先生のもとに何十年と言う単位で患者さんたちが通い続けている。癩痢の治療を専門とする先生には国、公立病院や大病院からも患者さんが回されてくる。そこで脳波をとる責任は重い。脳波をとるの時には大変苦労する。中には障害が強くて薬が全く効かない人もいるからだ。患者さん達の多くが子供の頃から先生に診てもらっていて今は三十代、四十代になっていたりする。加減がわからず抵抗する大人の力はすごい。それを親御さんや看護婦さんの協力を得てなだめたりすかしたりしながら検査をする。

先日もそんな患者さんが来られてやはり薬が効かず中々寝てくれない。そこで看護婦さんがベッドと一緒に横たわり絵本を読んだり子守唄を歌って寝かsettけるのを手伝ってくれた。三十代後半にさしかかった患者さんへの対処法として思いもよらなかった私はその時感動に似たショックを受けた。障害の強い患者さんの親御さんたちはお年を召された方が多く「親はどんな年をとっていくのにこの子は将来どうなるのでしょうか。」などと笑いながら話されるがその心の中は察して余りある。これまでも「臨床検査技師」という職業を通して様々な貴重な出会いをしてきたが現在の職場の先生との出会いもまた貴重な出会いだったと思っている。週に一度、脳波の判読を手伝う時には脳波の講義を受けたり東大の研究室で兎の脳を使って脳波の実験をした時の話などを聞かせていただく幸福に預かっている。

若い頃には、たとえ努力して手に入れたものでも手に入れた瞬間とたんにそれがつまらないものに思え、もつと良いものを手に入れられるのではないかと思ったりした。しかし、今は違う。人生の後半に差ししかかつて我が草中を眺めれば、今までの人生でつかんできたものがしつかりと輝いて見える。仕事、家族、友人、様々な経験……。人生を旅に例えるなら車窓から眺める風景は変化があった方が楽しいと言えるだろう。山や谷や時には美しい海岸線を眺めながらやがて行き着く先に素晴らしい風景が広がっていれば良い旅だったといえるのではないだろうか。

長い不景気の下で合理化という名のもとに臨床検査技師の職場もどんどん失われているが「臨床検査技師」という価値ある職業は決して機械や無資格者には取って代わられるものではなく、その未来は我々一人一人が努力を惜しまない限り必ず開けていくと信じている。

同窓生便り

(中川先生宛年賀状より)

専18 伊藤 栄子

五月頃にクラス会の予定です。幹事を御紹介いたしますのでよろしくお願い申し上げます(石川真留栄さんです)

短30 下田尾 洋

十一月に同期会があり二十三名が出席でした。「文の会」と

名付け短大時代を懐かしんでひとときを過ごしました。

短34 大館 修子

昨年福岡の山口さんのお世話でクラス会を開くことができ、とても楽しかったです。

短35 野口 邦子

昨年同期の友人六人と北欧クルーズを楽しみました。友人に恵まれました事感謝しております。

同窓生便り

(むつみ会返信ハガキより)

高女14 中井登志子

満八十歳を迎えました。元気で經理の仕事をしています。校歌の3Hを心がけています。

高女19 照澤惟佐子

九十七歳の母の介護をしています。合間をぬって音楽会に行き、楽しんでます。

高女19 山本寿美子

七十七歳になり視力が衰えてきました。卒業の折、森本厚吉先生にノートに書いて頂いた「心外無別法」が心に残っています。

高女21 石井ふく子

TBSテレビ「渡る世間は鬼ばかり」のプロデュース、11月は明治座で「妻たちの鹿鳴館」、名古屋で「樋口一葉」の演出と忙しい毎日です。

高32 後藤 治江

義母の介護をきっかけにケアワーカーヘルパーとしてがんばっています。

高36 原田 道子

三年前から体調を崩し、遠出が出来なくなりました。東京文化はいつも心の中に住んでおります。

高44 神部としえ

昨年、学園中庭のデザインをさせて頂き、光栄でした。近いうちに東京文化でイルカコンサートが実現できるといいなと思っています。

高50 本山 裕子

高二と中一の子供がおります。親の介護もあり、なかなか外出ができません。

高53 阿保 尚子

東京女子医大で癌関連の研究を行っています。(56年医技卒)

# 音楽の都ウィーンと

## チェコ・ハンガリーの旅

5月15日(水)～5月22日(水) 8日間

高女19 宮関 千鶴子

5月15日(水) 8時45分、成田集合。

総勢26名。10時45分、オーストリア航空で、ウィーン経由、ハンガリーのブダペストへ。ミニジャンボで新しい飛行機でした。明るい中に、ヒルトン・ブダペストホテルに着きました。日本では考えられない遺跡の上に建つホテル。眺望も良く、静かな所でした。

5月16日(木) お天気が良く、紫外線を感じつつ、マーチャーシー教会、漁夫の砦、英雄広場、ブダの丘に建つ王宮、くさり橋などバスで見学。レストランで昼食後、民族舞踏愛好者の建物へ。男は体大きく、女性は若くし細身、音楽と共に激しい踊りにもついて行きます。私達が知っているハンガリアンダンスではありません。一仕切り、ダンスが終ったあと、私達見学者に踊りを教えてくれました。わりとゆつくりしたダンスと違って

いましたが、相当運動量がありました。

その後、買物ツアー。ドナウ川クルーズをしたいと希望があり、夕食後、ホテルよりバスで全員川岸へ。クルーズする人が多数で迷子にならないよう船に乗りました。川から見る夜景は美しく、しかし川風が冷たくこたえました。

5月17日(金) バスで移動。セントンドレへ黄色に塗られたブラゴヴェステンスカ教会を見、ドナウ川を見下す頂上にたつヴィンユグラード要塞。そこまではとても行けず、エステルゴムの市内レストランで昼食となりました。

食後、大聖堂を見学。ヨーロッパはキリスト教会が多

く、日本人にはなかなかなじみません。なんとなくロシアの教会みたいなアイコンがありました。ハンガリーからオーストリアへの国境の出入国は簡単。一路ウィーンのインターコンチネンタル・ホテルへ。夕食はホイリゲで。

5月18日(土) 天気良くバスでシェーンブルン宮殿、ベルベデーレ宮殿へ。国立オペラ座、市庁舎は車の中から見学しました。有名なフンデルト・ヴァッサーハウスを見ました。面白い建物ですが、目が変になりそうでした。

昼食はウィンナーシュニッツェルを。伊勢丹で買物(免税品)などをしました。その後、二つ

いたので、良い席が取れた。A、B、Cのプロックに別れており、満員でした。オーケストラ、表情豊かなバレエと、オペラのアリアなどの歌があり、堪能しました。

5月19日(日) 曇、バスでプラハへ向いました。オーストリアの出国は簡単でしたが、チェコへの入国はトラックや車が列をなしていて待たされました。チェスキー・クロムロフで昼食の後お城の見学。ガイドさんの案内で、見物するのにも入場する時間が決められている。見学者が多いためとか。お城の中は登ったり、降りたりと大変でした。

ヒルトン・プラハホテルへ行くまでの間のガイドさん(女性)は、日本に留学し、古典文学を研究したとか。その博識に私達日本人が舌を巻きました。もつと日本のことを良く知らなくては・・・と思いました。

5月20日(月) 曇、バスでプラハ市内見学、プラハ城、カレル橋、旧市街など。橋の見物も「スリ」が多いとおどかさされ、バックをおさえつつ通りました。昼食はローストポークとチェコ風蒸しパン。食事をとる所は、ブダペストでもチェコでも洞窟の様な所で天井低く、音楽(ヴァイオ



プラハのカレル橋

リンやベニスなど)が鳴りなんだが落ち着かない気分でした。カルルシュティン城は月曜日でお休みで、遠くから見物。山の上にあるので行くのは大変です。

5月21日(火) 曇、早いものでもう帰国、ホテルよりプラハ空港へ、トランクは預け、免税手続の必要な人はすませ、ヤレヤレ搭乗口へ、小さい飛行機でウィーンへ、乗り継ぎで成田へ。

5月22日(水) 曇、何ごともなく成田着、お疲れ様でした。

通貨 ハンガリーはフォリン。オーストリアはユーロ。チェコはチェコ・コルナ。ハンガリーとチェコは物価が安い。ウィーンは高い。



ウィーンの公園

### 沿革

- 昭和 2年 女子文化高等学院を東京市本郷区元町(現文京区本郷二丁目)に創立する。役員は理事長に法学博士森本厚吉、理事・法学博士吉野作造、理事・医学博士橋本寛敏、学院長には森本静子が就任する。
- 昭和 3年 専門学校令により女子経済専門学校と改称する。初代校長に新渡戸稲造、理事長兼副校長に森本厚吉が就任する。
- 昭和 6年 現在地所在の成美高等女子学校を引継ぎ、附属高等女学校と改称し、新渡戸校長が兼任する。
- 昭和 8年 新渡戸稲造校長逝去により、森本厚吉が校長に就任する。
- 昭和 9年 東京都中野区の現在地に移転する。
- 昭和19年 東京女子経済専門学校と改称し、経済科・保健科・育児科を設置する。
- 昭和21年 英文科を設置する。附属幼稚園を開設する。
- 昭和22年 学制改革により、附属高女は東京経専中学校および同高等学校に分かれ、校長に森本厚吉が就任する。
- 昭和23年 東京経専小学校を開設し、校長に森本厚吉が就任する。
- 昭和25年 森本厚吉校長が逝去したため、森本静子が校長・園長に就任し、橋本寛敏が理事長に就任する。
- 東京文化短期大学(家政科)を設置し、学長に森本静子が就任する。東京経専高等学校・同中学校・同小学校・同幼稚園を東京文化高等学校・同中学校・同小学校・同幼稚園と改称する。児童研究所を新たに設置する。
- 昭和26年 学校法人東京文化学園を設立、理事長に橋本寛敏が就任する。従来の専門学校は発展的に解消する。
- 昭和27年 短期大学内に医学技術研究室を開設する。
- 昭和30年 東京文化医学技術学校を開設する。
- 昭和37年 森本厚吉博士の銅像を学園内に設置する。
- 昭和39年 森本武也が学長に就任し、森本静子は学園長に就任する。浅間高原寮を長野県御代田町に開設する。
- 昭和46年 大浜英子理事が理事長に就任する。
- 昭和47年 医学技術学校長に医学博士守屋博が就任する。
- 昭和49年 幼稚園長・小学校長に鈴木光雄が、中学校長・高等学校長に土居孝輔が就任。理事長に大久保安威理事が就任する。
- 昭和51年 創立50周年記念事業の一環として杉並区に校地を購入。東京文化医学技術専門学校臨床検査学科と改称。
- 昭和52年 創立50周年記念式典を挙げる。東京文化学園五十年史刊行。
- 昭和53年 幼稚園長・小学校長鈴木光雄の逝去により、幼稚園長に森本光生が就任し、小学校長に永山義夫が就任する。
- 昭和54年 幼稚園・小学校新校舎が、杉並区和田一丁目に竣工する。
- 昭和56年 医学技術専門学校の校長に医学博士福岡良男が就任。旧二号館、四号館、七号館を解体し、跡地に体育館を建設。
- 昭和57年 小学校長に橋本正礼が就任する。
- 昭和59年 森本武也が名誉学園長に就任し、短期大学長に理学博士佃正史が就任する。幼稚園長を橋本正礼が兼務する。
- 昭和61年 桃園寮を閉鎖し、新校舎の建築を始める。短大八号館を解体。同窓会館を新築する。
- 昭和62年 桃園校舎を新築し、専門学校東京文化学園ビジネスアカデミーを開設し、校長を福岡良男が兼務する。医学技術専門学校を桃園校舎に移転する。短大二号館を増築する。
- 昭和63年 中学校長・高等学校長に黒澤教子が就任する。
- 平成 4年 医学技術専門学校の校長に医学博士本間伊佐子、ビジネスアカデミー校長に大久保忠昭が就任する。
- 平成 6年 中学高等学校長に小林弘志が就任する。
- 平成 7年 短期大学長に理学博士村松一郎が就任する。小学校長に山田庸夫が、幼稚園長に丸 翠が就任する。
- 平成 8年 新渡戸稲造博士の銅像を学園内に設置する。
- 平成10年 幼稚園長を山田庸夫が兼務する。
- 平成11年 大久保安威が顧問に、森本晴生が学園理事長に就任する。医学技術専門学校長に医学博士大森昭三が就任する。
- 平成12年 幼稚園長・小学校長に福田景三郎が就任する。中学高等学校長に中本孝が就任する。
- 平成13年 短期大学長に森本晴生が就任する。
- 平成14年 中学校・高等学校長に森本晴生が就任する。

### “VERITAS VOS LIBERABIT”

「真理は汝等に自由を与う」(新約聖書ヨハネ8章)



創立者  
森本厚吉先生



初代校長  
新渡戸稲造先生

あなたの良き後輩としてふさわしい

学生・生徒・児童・園児の

ご紹介を!

### 卒業生の皆さんへ

理事長 森本晴生

昭和二年に女子文化高等学院として創立した東京文化学園の同窓会は、全国に支部31か所、同窓会員数二万人余となりました。

創立者森本厚吉先生、初代校長新渡戸稲造先生の建学の3H精神を實踐し、各方面で社会に貢献されている卒業生の活躍は、後進の者の誇りと、大きな励ましとな

ついでいます。

また、卒業生のお子さんやお孫さんが母校に入学され、伝統ある校風と、新時代に即した教育を受ける姿を拝見することは、学園にとつて力強いことで、皆様の信頼にこたえるよう教職員一同努力しています。

同総会の皆様には、学園祭、総会、クラス会など折にふれて学園に来ていただき、明るい校舎と充実した教育環境に、高い評価をいただいております。

東京文化学園  
入学案内無料頒布  
(小学校は有料)

入学案内をご希望の方には、無料で頒布しております。各学校の教務にご請求ください。

皆様のご協力のもとに学園は着々と発展を続けております。十一月二日、三日に開催される学園祭では毎年恒例の「学園の歴史展」も行います。

多数の皆様のご来園をお待ちしております。

短期大学  
心機一転

短大再生の時来る

盛況期からすると、今や全国で短大進学者が半数以下の激減状態の中で、本学も極めて厳しい状況です。もはや古い体質での考え方をしている学生募集が成り立たず、今の社会に合った考え方が求められています。

変わりました。専攻になってより学びの目標が明確になり、カリキュラムもこれに則した専攻別のより充実したものとなりました。もちろん、食物栄養専攻では栄養士養成というところがより明確になり、フードスペシャリスト資格も取得できます。

大胆な発想で本学の魅力を余すことなく積極的に訴える広告の重要性、高校生から見て新たな活力が感じられる魅力ある短大であること、といった何事も高校生の視点から物事を考えていきます。

生活学科の二専攻

今年度から家政科とコース制を廃して「生活学科」の「食物栄養専攻」、「生活文化専攻」と生まれ

ホームヘルパー養成講座

生活文化専攻では、単に人間環境コースの延長ではなく、現状から将来を見越した「生活」の在り方を学ぶもので、「余暇・福祉・文化」をキーワードにしています。資格としては日本レクリエーション協会認定養成校として都内短大では二校だけの「余暇生活相談員」、また高年齢社会の中で活かせる資格として「ホームヘルパー2級」が学校講習会で通じて優先的に取得できるようなりました。

男女共学導入

入学試験のあり方も、従来の推薦試験、一般入試に加えてAOアドミッションズオフィス入試での受け入れも始めています。すでに二〇〇三年度(平成十五年)入学生に向けての学生募集活動が始まっており、先生方には指定校訪問やオープンキャンパスを通じて本学で学ぶことの意義や授業内容の特長、就職状況など、熱を込めて説明してもらっています。

生活福祉専攻を設置へ

高齢社会への対応として、介護福祉士の養成が急務とされています。本学では来年度四月から生活学科の中に、生活福祉専攻を新たに設置する運びとなりました。定員四十名、少人数制による優れた介護福祉士養成を目標にスタートさせます。目下、全力を挙げて準備中です。



パン作り講習会

一般の方でも受講できる

AO(アドミッションズオフィス)入学試験(入学定員の20%程度)

エントリー期間	2002年 5月13日(月) ~ 2003年 2月15日(日)		
面談日程	初回面談は以下の日程から都合の良い日を選択		
	2002年 9月21日(日) 10月19日(日)	2002年 11月30日(日) 12月14日(日)	2003年 1月18日(日) 2月25日(火)
	2回目面談は、初回面談時に相談して決める(30分程度の面談)		

公募推薦入学試験(入学定員の40%程度)

	1期	2期	3期
出願期間	2002年 10月25日(金) ~ 11月1日(金)	2002年 11月22日(金) ~ 11月28日(木)	2003年 1月9日(木) ~ 1月16日(木)
選考日	2002年 11月5日(火)	2002年 11月30日(日)	2003年 1月18日(日)
合格発表	2002年 11月5日(火)	2002年 11月30日(日)	2003年 1月18日(日)
選考方法	面接、出願書類		

一般入学試験(入学定員の40%程度)

	1期	2期	3期
出願期間	2003年 1月22日(木) ~ 1月29日(木)	2003年 2月14日(金) ~ 2月21日(金)	2003年 3月7日(金) ~ 3月14日(金)
選考日	2003年 2月1日(日)	2003年 2月25日(火)	2003年 3月18日(火)
合格発表	2003年 2月1日(日)	2003年 2月25日(火)	2003年 3月18日(火)
試験科目	国語I・II(古文・漢文は含まない)、英語I・II、生物IB、化学IB、作文(800字)		
選考方法	試験科目日から1科目選択・面接		
配点・時間	各科目100点、各60分		

学生募集要項

(2003年4月入学生)  
定員/生活学科150名  
(共学)

- ◆食物栄養専攻 <栄養士免許>
- ◆生活文化専攻 <余暇生活相談員>
- ◆生活福祉専攻 <介護福祉士> (指定申請中)

○選考方法、基準、手続き等が入学試験によって異なります。必ずお問い合わせください。

同窓生の皆様、お知り合いをご紹介ください。

\*社会人入学試験(入学時に高等学校卒業後2年以上経過する予定である者)・優待入学試験・帰国子女入学試験・留学生入学試験については、お問い合わせください。

# 医学技術専門学校

## 創立五十周年記念式典

### — ご案内 —

日時 平成十四年十月十二日(土)

午後二時 開式

午後四時 祝賀会

会場 東京文化学園 大体育室(二階)

今年、医学技術専門学校の前身である医学研究室が誕生して五十周年の「喜ばしい年」となりました。卒業生の皆様、ますます輝かしくはたいいておられることと思ひます。

卒業証書番号は医学研究室修了生の一号に始まり平成十三年度卒業生の最終番号が二千七百号になりました。五十年間の長きに渡り臨床検査を中心に健康増進にかかわる仕事を担う卒業生が誕生し、社会に貢献できたことは本当に喜ばしいと思ひます。

当日は記念式典、祝賀会、それにリブラ会総会も予定されています。お誘い合わせの上この機会にぜひお越しただきたたくご案内いたします。

式典当日はお懐かしい多くのこ

来賓に旧先生方をお招きし、また医技の授業風景、校外研修の移り変わりなどの懐かしい多くの写真や、現在の教育風景などの写真展示もあります。すでにご退職された方、現職の卒業生もご参加頂き楽しい時間になると思われま

す。現在の医技は、本年度定員の約六倍の応募があり、選ばれた優秀な学生が入学しています。桃園校舎(桃園寮跡)に移転後、十五年経過し、週五日制での勉学で、より新しい先端技術の開発や吸収に適した基礎教育と、医療人として幅広いマナー教育に力を注いで

います。男子学生も六名入学し、将来に向けて多方面への進出が期待されています。

(佐伯)

### 平成十四年三月卒業生の就職について

平成十四年三月・第五十回の卒業生六十名が社会へ巣立ち、おの活躍をしています。

今年の就職先には赤十字血液センターや治験コーディネーター、試薬メーカーなど、新たな分野に進出した卒業生もいました。二年後には男子卒業生も誕生し、今後は幅広い分野への進出が考えられます。

平成十四年就職先を紹介します。  
千葉大病院①、東京慈恵会医科大学病院③、慶応義塾大学病院④、獨協大学越谷病院②、昭和大学病院②、順天堂大学附属順天堂医院②、東海大学病院①、聖マリアンナ医科大学①、国立松本病院①、国保旭中央病院②、防衛医科大学グループ④、井上外科胃腸科病院①、東邦鎌ヶ谷病院②、東京衛生病院①、水戸済生会病院①、アモルクリニック①、白石医院①、東京HARTクリニック①、結核予防会渋谷診療所①、日本赤十字血液センター②、三菱化学ビシール①、SRL東京ラボラトリー②、保健科学研究所④、ティールエスエル検査センター③、ロシユ・グアイアグノステイクス㈱①、㈱アレグロ(治験コーディネーター)②、シマ研究所③、関東予防医学研究所②、エムエスシー検査センター①、リサーチパルク日経①、トータルヘルス社①

(○内数字は人数です。)

以上

(佐伯)



▶平成十四年三月 卒業式

### 学生募集要項

募集人員 64人(男女)  
修業年限 3年  
入学資格 高校卒業  
出願書類 入学願書、出身校の調査書、推薦入学の場合は出身校の推薦書  
お問い合わせ 医技事務室 03-3381-0121

選考方法	推薦入学	試験入学
願書受付	平成14年10月1日(火)～10月8日(火)	平成14年11月18日(月)～12月3日(火)
選考日	10月10日(休)	12月5日(休)
合格発表	10月11日(金)	12月6日(金)
試験科目	「数I、化IB、生IB、物IBから2科目選択」・面接(推薦・一般共通)	

\*二期募集があります。詳細は「学校案内」をご覧ください。

# 中学校・高等学校 新校長のもとで育ついい顔

今年度の目標は、「3H精神を実践し、国際社会に通じる人になろう」。新校長の森本晴生先生は「内部にある自分の能力を開発し行動に責任を持つ女性になってほしい」という考えを基本に様々な内面の革命に取り組んでいます。校長先生とお茶を飲む4人のキヤッチフレーズで週二回(一回は英語で)昼休み、生徒と会話をしています。

また、積極的に意見や提案を出す教員も増え、内側から輝き出す「いい顔」を持つようになった生徒や教員が増え続けています。

## 六月の「校長朝礼」から

国際社会に通じる人になるために必要なこととして、三つのことが考えられます。一つ目は英語を使えること、二つ目は外国に出かけること、三つ目はコンピューターが使えることです。

英語は、どこの学校でも力を入れていますが、それは、英語が世界でもっとも通じる言葉だからです。英語を読む、書く、話す、聞くことができるようになると、世界中の人と情報交換するための言葉が手に入るようになります。また、テレビ、映画、ビデオ、



ホームページ、雑誌、書物などで世界中の情報を得ることができ、飛行機から降りたとたんに感じるその国独特の匂いは、実際に行かないと体験できません。コンピューターが必要なのは、世界中とあらゆることが連絡できるからです。ホームページをのぞいてみたり、コンピューターの伝言板に書き込んだり、直接Eメールを送ったりできます。自分の部屋から外国の情報も一目でわかるようになります。

ところで、以上三つのことができるようになるっても、まだ国際社会には通用しません。この三つは「外なる国際性」です。これに対して「内なる国際性」が必要なの

です。つまり、伝える中身です。まず、自分のことを考えてください。自分は何ができるか、自分はどうなりたいたのか、人に何がしてあげられるか、これが大事なのです。つまり自分のことを知り、相手の話に反応することを考えて生活してみてください。「内なる国際性」が「外なる国際性」と一緒になって、素晴らしい国際人になります。

## 特別な土曜日

土曜日は「自分のために自分で学ぶ日」です。個性、特性をいかして得意とする分野を伸ばす機会とし、学校では、年間を通じ、進路に向けた特別講習や、校外見学会、体験学習会などが企画されています。

## 高3E中村優里子

私は、今年受験生ですが、塾などには通わず、学校の講習を最大限に活用しようと考えています。一学期の講習を振り返ると、どの教科も普段の授業と比べ、より高度で実践に即したものだと思っています。三教科受講しています。そのうち国語では、「上級編」を使用し、様々な形式の問題に挑戦してきました。そして二期は、「難関編」で更に力をつけていきます。また、夏休みには六日間の夏期

講習や箱根での四泊五日の合宿講習にも参加し、これらの講習が有意義なものとなるよう努力します。カナダ海外研修旅行日記から  
8月5日

## 高2C木本 亜澄

私のために、何をするかいろいろ考えてくれていたホストファミリーに、ボーリング、ミニゴルフ、映画、牧場などいろいろなところに連れて行ってもらった。一番の思い出は、家族五人でモーターボートに乗ったこと。もちろん私も運転させてくれた。新しい、初めての体験つくしの一週間だった。



ある時は、質素な食事(私だけがそう感じたのかもしれない)に、あれ!と思ったこともあったけど、たった一人のホームステイ、誰か

に相談したり、頼ることもできなかったけど、家族の人達と気持ちを通じ合えたと思う。別れの時、涙が溢れてきた。

## 国際人を目指しています

## 高H14坂尾 伶奈

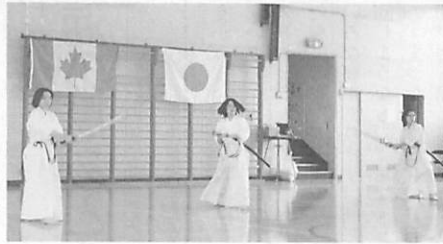
私がいるカナダ・オカナガンのケローナにも夏のバカンスが訪れたようで、あちらこちらで観光客を見かけるようになりました。

私は今、ESLで英会話のブラッシュアップを学んでいます。高校在学中に一年間の交換留学生を体験しているので、ゆとりをもって友達や異文化交流などキャンパスライフを楽しんでいます。

九月から始まる本科では、「ビジネス・アドミニストレーション」を専攻し、最終にはMBA(経営管理修士)という資格をとりたいと思っています。キャンパスでは、カナダ人をはじめいろいろな国の人がありますが、皆に共通していることは、自分のために頑張る努力していることです。大学というところは、高校の延長ではないんだと改めて感じています。

将来は、国連関係の仕事で世界中の人達と一緒に働きたいと思っています。このすばらしい環境を無駄にせず、少しずつ将来の夢につなげていきたいです。

おめでとう!! 剣道部  
都高体連秋季剣道大会ベスト8進出 8月22日・於 日本武道館



居合道の稽古

「居合道」にも挑戦  
剣道クラブ

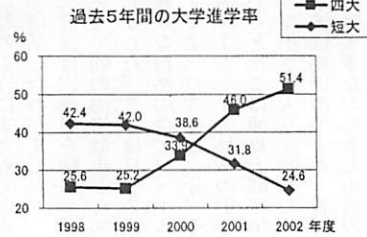
剣道クラブは現在中学生三名、高校生十二名で活動しています。中学生は昨年、中野区中学剣道大会において秋・夏と二回優勝し都大会へも出場しています。高校生は昨年、インターハイ予選都大会出場、中野区剣道大会において第二位、東高円寺杯大会でも第二位という成績を納めています。また全員が昇段をめざし、現在三段二名、二段八名、初段二名です。九月の審査会においてさらに良い結果が期待されます。また昨年より剣道の他に「居合道」の稽古も行っています。七十

自分だけのライフプランを作ることで、自分の進路を深く考えるのが「マイ・プラン」の目的です。高校一年を終了する時点でライフプランができるように計画を進めています。中学一年から自己を認識し、社会を認識する事から始めて、自立する女性としてさしあたって目前にある進学や職業選びではなく、二十一世紀の社会で活躍できる生き方を探していきます。そのため二回の適性検査を始めとして、進路作文と進路ガイダンスを学年

ライフプランの実現をめざす  
進路指導

にあわせて各学期に実施しています。又、高校生においては、全国模試参加により現在の自分の学力を知る事もできます。更に、大学の教職員や本校の卒業生に來校していただき、ホットな情報や大学に関する知識獲得の機会を設けています。土曜の講習も本格的に始まり、個別指導も行っており、様々な入試方法に十分対応できる態勢が整っています。そして、二〇〇二年入試では、昨年を上回る現役生の進学で、五十%を超えることが実

四歳の大沼コーチ(剣道七段、居合道五段)の指導のもと、まだ経験が浅いながら初段三名、一級一名の合格者が出ました。「居合」は形に入り術を身につけ更に心の刀を抜くまでには心と体の修練が必要であり、気迫あふれた美しさと風格が要求されます。学園祭や剣道記念大会で披露する機会もあり今後増々鍛練し、秋には気迫あふれた居合道を皆さんにお見せできると思います。



現しました。主な進学先は、東京女子医科大学・立教大学・玉川大学・東洋大学・清泉女子大学などです。推薦やAO入試では、充実した高校生活と新しい進路に対する意欲を熱く語るプレゼンテーション能力が必要となりますので、これに向けた対応を中心に一人一人にあった進路指導をおこなっております。(勝田)

いい顔、ふえたね。

平成15年度入試説明会

- 中学 10/5(土)・10/26(土)・11/14(木)・11/30(土)・12/7(土)・1/11(日)  
※いずれも、10:30~
- 高校 10/5(土)・10/26(土)・11/30(土)・12/7(土)・1/11(日)  
※いずれも、14:00~
- 体験学習会 中学 12/15(日) 11:00~  
クリスマス会(スクールランチと国際交流)  
要:事前申し込み 12/21(土) 10:00~  
予想される入試問題の傾向

《入学要項》

	中学校				高等学校		
	1回目		2回目		セレクトアップ(特別入試)	推薦入試	一般入試
募集人数	AM	PM	AM	PM	午前	午前	2/10 2/11
	30名	10名	20名	10名	10名	60名	50名 20名
入学試験日	2月1日(日)		2月2日(日)		2月5日(木)	1月22日(木)	2月10日(日) 2月11日(日)
	午前	午後	午前	午後	午前		
合格発表日	2/1	2/2	2/2	2/3	2/5	1/22	2/10 2/11



小学校

海の恵みとぶれあつて

校長 福田景二郎

昨年度から総合的な学習を踏まえた新しい夏のキャンププログラムがスタートしました。

子供たちには、一人一人それぞれいろいろな夢があります。同じもの、同じようなもの、ちよつと違うもの、まったく違うもの、それを自分がどう捉えてどういう風

に実現していくか、そこにはいろいろな苦労もあるでしょうが、大きな喜びもあるはずですが、それは自分で考えて形にするというワクワクした気持ちと自分が作っているんだという責任感、結果はともかくとして作りあげた時の充実感、達成感、これがほかの事では得られない大きな喜びになっていくのです。

このような手作りの夢を体験してもらいたいということが私たち教員の願いでありそれがキャンプを実施している大きな理由でもあります。

今年、夏の宿泊行事を一つ増やし四つ実施しました。

一つ目は、三十九回目となる浅間高原学校(高原寮で二・三年生が参加)、二つ目は、二回目的サバイバルキャンプ(高原寮で四・

五・六年生が参加)、三つ目は、二回目的のじよんのびキャンプ(新潟県で四・五・六年生が参加)、四つ目が第一回目的の浜人キャンプ(岩手県で四・五・六年生が参加)で、神様の御恵みのもと豊かな自然の中で楽しく生活することができました。

子供たちの声を大きく反映させた、四・五・六年生対象の三つのキャンプは、必ず参加ですが、どこに参加するかは自分の希望性を選びます。ここにも子供の自主性を育む素地の一つがあります。

今回は、今年から始まった浜人キャンプについてご紹介したいと思います。

この浜人キャンプ(はまだ：海の幸によって生活する人々)は、海を舞台に、体験、研究、発表をしていくキャンプです。

今年、三十名の笑顔が参加しました。東京駅から東北新幹線で一ノ関へ到着。梅雨あけの岩手県を陸前高田市までバスでゆられて行くところには青い海、白い砂浜、緑の松林の浜人の里でした。まず気がつくのは強い潮風の香り、そして松原の向こうからは潮騒の音。

宿泊は岩手県立高田松原野外活動センター(野活)で敷地は十五万坪、総工費三十三億円の広大な施設です。高橋所長による入所の集いを終えずく海岸に貝採集に出かけました。

夕食後は、研修室で四つの行動班ごとに分かれてシンポジウムの発表のための研究、話し合いの学習です。学校で四・五・六年生合同の事前学習会で何回も話し合ってきたことを浜人での実体験をもとにどのようにまとめていくかが熱心に話し合われました。

二日目は、潮風を胸いっぱい吸い込んで朝の海岸散歩からスタートしました。今日はリアス式海岸の豊かな自然の中でフィールドワークです。バスで三十分、そのあと海岸まで二十分杉林の中を下っていくとそこは浦島太郎が出てきそうな小さな入り江でした。まだ少し波は高いのですが、貝採取する磯は大きなたくさん岩のおかげで波は静かです。

ギラギラの太陽のもと、次から次へと貝が採取されます。大きな岩、小さな岩、大きな、そして小さな潮だまりへと右へ左へ。しゃがんでドライバードで貝をこじったり、ひとでをつかまえたり、岩がさをその場でとって食べたり、笑顔、歓声、先生へ熱心に質問する人、顔をくつつけて貝を調べる二人、集めた貝を並べて分類する人みんなが海の生き物、特に貝に集

中している姿を見て今回も実体験の大切さを痛感しました。

現地では、貝の世界的権威の軟体動物学の小菅博士、陸前高田市の海と貝のミュージアムの佐藤館長、高橋主任研究員などたくさんの方々の指導をいただきました。

海岸では地元の方々で昼食の準備をして下さり、帆立での浜焼きや子供のとった貝でだしをとったうどんなどほつべたが落ちるほどおいしかったです。

午後は、海と貝のミュージアム



▲たくさん貝がひろえたよー

を見学し貝のお勉強、そのあと野活へもどり貝の標本作りなどをしました。

三日目は、海もだいぶ波が静かになつてきたので海岸で各班に分かれて砂像作り。お城やイルカがたくさん上手にできました。そのあと待ちに待った海水浴。まだ少しうねりがあるので背の立つところでワーワーキヤーキヤー思う存

平成十五年度 児童募集

募集人員 男女①約40名 ②若干名  
選考期日 ① 11/11(月)・翌日発表  
② 11/21(木)・翌日発表  
受付期間  
(土・日・11/25を除く)  
① 10/17(木)5/11/6(木)  
② 11/14(木)5/11/19(火)

\* 学園案内は配付中(有料)  
◇ 帰国子女受け入れ  
海外より帰国した児童の編入は空席等がある場合のみ、随時受け付け。ご希望の方は「帰国子女編入学案内」をご請求ください。

☎ 03-3338-1011  
http://www.tokyobunka.ac.jp  
東京文化小学校

分遊びました。野活へ戻って夕食後一時間ほどシンポジウムの用意とリハールをしました。

四日目、いよいよ浜人シンポジウムです。一班は「磯の動物たち」二班は「神秘の海で遊ぶ」、三班は「海生物」、四班は音楽劇「磯の生活」。

一・二・三班は、貝の標本、模造紙の説明をテレビに映しながら発表、四班は音とせりふで発表。どの班の発表もすばらしく、この四日間よくここまでまとめたのと子供たちのすこい力に本当に感激しました。子供たちが一回りも二回りも大きく感じられた浜人キャンプでした。

# ようちえんだより

## 《モーター遊び》

晴れた日には外で元気に身体を動かして遊んでいる子ども達ですが、雨の日には、室内で製作活動やカードゲーム、ブロックや集団ゲーム等をして自由に遊びの時間を楽しく過ごしています。その中で、子ども達が大変気に入っている遊びに、モーター遊びがあります。

モーター遊びとは、円形や正方形の白い厚紙(コマ)に、自分達で好きな模様を描き、紙の真ん中に穴を開けて、約三センチメートル位の大きさのモーターの先端部分に通し、親指と人さし指を駆使して導線に乾電池を繋ぎ合わせて手で持つと、コマが高速で回り、模様を楽しめるという遊びです。初めは、絵を描くことや出来上がったコマの数を競うことを中心に遊んでいた子ども達ですが、次第に工夫をするようになってきました。

「先生、これ切ってみてもいい？」と鉋を使って、丸い形のコマを星の形のように切ってみました。すると、いつもの様に丸く回るコマの間から、持っている手が透けて見えることを見ました。

次は、切り込みを入れた部分を

折り曲げて回してみました。すると、今度は立体的になり、まるで遊園地のコーヒーカープのように回りました。子ども達もこの発見には驚きと喜びを表し、何度も保育者にコマを見せにきました。

次々と発見することが楽しくなってきた子ども達は、私たち保育者が想像もつかないようなアイデアを次々と出してくるようになりました。穴の位置を変えたり、小さな形に切ってみたり、蛇のような形に切って回してみたり、お友達とコマをぶつけ合って強度を競争したり、中には乾電池の向きを変えると、回る方向が変わることを発見した子どももいました。

この遊びは、五月から始まり、一学期中を通して、ほぼ毎日繰り広げられました。いつも外で遊ぶ子どもも、モーター遊びをしてから外遊びをする程、夢中になりました。

また、モーター遊びを通しての友達同士の関わり合いにも変化が見られ、モーターを譲り合ったり、友達で作ったコマを「上手だね」と認め合ったり、アイデアを交換して、お互いに楽しめるように工夫している様子がかがえまします。

遊びの中で子ども達の創意工夫の豊かさは、私たち保育者にとって感心させられ、良き学びになります。今後も様々な発見をし、たくさんの経験を重ねていくことでしよう。これからも子ども達の成長を温かく見守りながら園生活を過ごして行きたいと思えます。

(ばら組 田中 敦子)

## 《いんげんの収穫》

五月の晴れた日に、年中組は花壇にいんげんの種をまきました。クラス毎に園庭の片隅に集まり、いんげんの種を見せると、「あれ種だ。」「そう、今日は皆で種まきをしようと思うのよ。何の種だと思う?」紫色の小さい種を見て、「茄子の色に似ているから茄子!」「あずきかな?」いろいろなヒントから、やっといんげんの種と当てた子ども達は、二粒の種を手のひらに大事にのせ、穴に埋め、そうつと土をかけました。

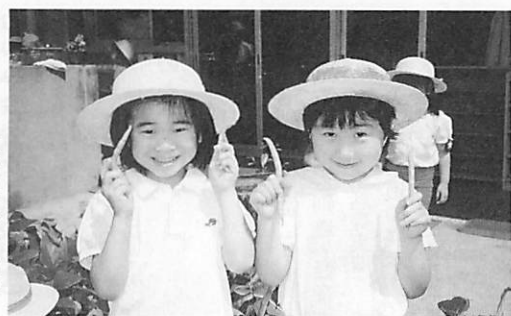
種まきをして十日程たった頃、土の中から力強いいんげんが芽を出し始めました。「先生、芽が出たよ。」子ども達も大喜びで、毎朝のお当番さんの水まきにも力が入ったようです。

それから子ども達は、毎朝日課のようにいんげんの成長を気にして、報告してくれるようになりました。「先生、昨日より大きくなったみたい。」「葉っぱが出てきたよ。」私もうんぐん大きくなるいん

げんの成長を、子ども達と共に楽しみました。週明けだった二日のお休みの間に一段と大きくなったいんげんに、驚いたこともありました。

幼稚園の花壇には、年長組が育てている茄子が花を咲かせていました。子ども達は「いんげんはどんな花が咲くのかな?」と楽しみに待つようになりました。そんなある日、大きく育った葉の影にとても小さな白い花が咲いているのを見つけました。「花が咲いたよ。」「小さくてかわいいね。」「沢山の花を見つけ、喜んだ次には小さないんげんの実が育ち始め、ますます子ども達は大喜びでした。

七月に入って、いんげんも大きく育ち、待ちに待った収穫です。



▶ほら、できたよ!

はさみでいんげんを切る子ども達の顔は生き生きとしていました。二回に分けて収穫したいいんげんは、一人十本ずつ持ち帰ることができました。持ち帰りたいいんげんは各家庭で、お味噌汁や煮物などお母様が美味しい料理を作って下さったようです。

小さな種から沢山の実りをもたらす不思議さや成長を助けて下さった神様への感謝の気持ちを子ども達と共に感じた二学期でした。二学期からもうぐんぐん伸びるいんげんのような子ども達を見守っていきたいと思います。

(りす組 池上 博美)

## 平成十五年度

### 入園志願者のための 公開保育・説明会

公開保育 十月十八日(金)

9時30分～11時30分

入園説明会 十月二十三日(水)

午後2時～3時

入園児諸検査 十一月一日(金)

三歳児男女 約40名

四歳児男女 約10名

五歳児男女 若干名

を募集します。幼稚園案内を  
配付いたします。

お問い合わせ  
東京文化幼稚園

〇三―三三八一―一八三

# 同窓生の皆様 学園祭に来ませんか

## 同窓会室にいらしてください。

11月2日(土) 午前10時から  
11月3日(日) 午後3時まで

同窓会室がどこにあるかご存じですか。学園の11号館にあります。といてもわかりませんよね。裏門を出て、すぐ右に白い建物があります。その中に同窓会室があります。

ちょっとわかりにくい場所ですが、一度中に入ったら、懐かしい方々に会えるかもしれせん。同級生との待ち合わせ場所にしてはいかがですか。

毎年決まった日に、クラス会をやってみてはいかがですか。

会場には、コーヒー、紅茶、おだんご、おしるこ等をご用意してお持ちしております。お世話になった先生方と思い出話をして学生の頃を懐かしんではいかがですか。そんな場所を提供いたします。

外庭のガーデンのテント内では、同窓生が早朝から作った、

二色弁当の販売を行なっています。このお弁当を買って、同窓会室でお茶を飲みながらのミニクラス会はいかがですか。

又、卒業生が作った、絵画、書道、写真、生花、手芸作品の展示をしています。出品される方は、御連絡下さい。アクセサリー、クリスマスグッズ、エプロン、バックなどの手作り品の販売を、制作者自らが即売するコーナーもあります。良い品物が安く買えます。もちろん、皆様からいただいた献品の品々でバザーも行っております。

正門近くでは、小学校の同窓生が、ポップコーンを作っております。どれも毎年好評なものばかりです。これらの売上げ金は、同窓会の運営費用として使わせて頂いております。

皆様、おさそい合わせの上、ぜひ、母校の学園祭にいらして下さい。

バザーに献品していただける方は、「バザー」と明記して下さい。

展示作品、手作り品の即売を希望される方も受け付けております。「献品・作品」と明記して下さい。

ともに10月25日までに同窓会に届くようにお送り下さい。詳しくは、同窓会にお問い合わせ下さい。

月・水・金曜日の10時から15時まで係の者がおりますので、お電話下さい。

## 部会報告

### 子羊会総会

毎年恒例の「子羊会」(小学校部の総会が五月二十五日土曜日)に、小学校講堂で開催された。還暦を迎える一期生から中学生までの94人が集り、恩師の先生方と、カフェテリアで準備した軽食を囲んで談笑し、ビンゴを楽しんだ。本年は、学園のホームカミングデーの一環であったので、ビンゴの商品は豪華だった。

成人の参加者は、中野駅近傍での二次会にも参加した。

### むつみ会(高女・高校部会)

今年度の「むつみ会」総会は、ホームカミングデーを兼ねて学園で開催しました。日程・内容は次のとおりです。

日時9月14日(土)

午後2時～5時

内容・活動状況見学

(生徒による剣道・軽音・ダンス・手話等実演)

(美術・書道の展示)

以上於体育館

・同窓会活動報告

・学園近況報告

・懇談

以上於カフェテリア

午後からの茶話会でありホームカミングデーに対する学園の補助も頂いたため、今回の会費は無料にしました。

2時から始まった体育館での生徒さんの実演には歓声が上がりました。終了後には盛大な拍手に包まれました。その後、美術、書道の展示を拝見しましたが、中高生とは思えない、しっかりした画法、筆の運びに感心させられ、改めて先生方のご指導に頭が下がる思いでした。

3時過ぎにカフェテリアに移り、竹ノ谷幹事長からの挨拶並

びにむつみ会活動報告、湊同窓会長からの挨拶の後、森本理事長(中高校長)から学園の近況報告を伺いました。

カフェテリア特製のコーヒーゼリー、クッキー等をいただきながら、先生方や同窓生同士の話がはずみ、時間を忘れて楽しんだ午後ひとときでした。

ご出席の先生方、ご協力くださった学園の皆さんに感謝し、パウンドケーキをおみやげに再会を約して解散致しました。

### 短大部会

九月二十一日(土)正午から、明治記念館「末広の間」に於て今年度の短大部会が開催されました。

長井幹事長、湊同窓会長からの挨拶、乾杯で始まり、ピュッフェ形式の食事を味わいながら歓談。先生方のお話に学生時代の日々を懐かしみ、くじ引きも加わって盛沢山の楽しいひとときを過ごすことができました。名残りを惜しみながら再会を約して散会となりました。

なお、今年から部会のご案内は全員にご連絡できなくなりまして、二年後の部会については同窓会へお問い合わせ下さるようお願いいたします。

会計報告

一般会計収支(平成13年度)(円)

収入	会費収入他	15,422,621
	前年度より繰越	4,838,349
	計	20,260,970
支出	諸費用	17,791,949
	次年度へ繰越	2,469,021
	合計	20,260,970

資産残高(平成14年3月31日)(円)

一般会計	現預金	42,936,870
事業部会計	現預金	25,373,341
旅行部会計	現預金	800,146
会報部会計	現預金	937,395
文化部会計	現預金	758,383

東京文化学園同窓会支部一覧

平成14年9月1日現在

北海道	札幌支部長	玉木美佐	003-0805	札幌市白石区菊水五条3-4-32	☎ 011-823-8288	専門 20
青森	支部長	木村正枝	030-0846	青森市青葉3-13-2	☎ 0177-39-5010	専門 16
秋田	支部長	那波ノブ	010-0915	秋田市保戸野6-14	☎ 0188-62-2570	専門 15
岩手	支部長	佐藤栄子	020-0004	盛岡市山岸6-38-27	☎ 0196-63-0072	短大 30
山形	支部長	星信子	990-2332	山形市飯田5-23-15	☎ 0236-41-7547	専門 16
	副支部長	齋藤節子	999-8300	飽海郡遊佐町字堅田31	☎ 0234-72-2438	医技 31
宮城	支部長	山田房子	989-2351	亶理郡亶理町中町6-14	☎ 0223-34-3038	短大 33
新潟	支部長	高橋嘉子	950-2052	新潟市寺尾3-11-26	☎ 025-269-5415	短大 34
福島	支部長	岡部ますみ	963-0201	郡山市大槻町熊野木34 (連絡は副支部長へ)	☎ 0249-51-1631	専門 19
	副支部長	渡部記子	967-0006	南会津郡田島町永田字大道上350	☎ 0241-62-1129	短大 33
富山	支部長	布村清子	939-8073	富山市大町一区南部43-5	☎ 0766-25-3557	高女 20
	副支部長	吉田のり子	939-1401	砺波市東保598-2	☎ 0763-37-0170	短大 47
長野	支部長	山崎さち子	390-0303	松本市浅間温泉1-26-29	☎ 0263-46-0882	短大 30
	副支部長	栗林光江	389-0603	埴科郡坂城町南条2304	☎ 0268-82-2273	短大 39
茨城	支部長	山田よし	319-1541	北茨城市磯原町磯原1215-3-15	☎ 0293-43-1800	専門 15
	副支部長	山田節子	308-0826	下館市下岡崎165-11	☎ 0296-22-6007	短大 35
栃木	支部長	戸部八重	320-0861	宇都宮市西2-2-30	☎ 0286-34-6589	専門 16
	副支部長	豊島玲子	323-0000	小山市神島谷1085-4	☎ 0285-23-1844	短大 29
群馬	支部長	塚田幸子	371-0017	前橋市日吉町2-13-9	☎ 0272-31-7090	専門 17
	副支部長	佐藤春枝	371-0832	前橋市朝日が丘町1-7	☎ 0272-51-6850	医技 31
	副支部長	関口喜美恵	371-0034	前橋市昭和町3-8-10	☎ 0272-32-3751	短大 28
静岡	支部長	島田良香	430-0905	浜松市下池川町2-11	☎ 0534-71-2569	短大 31
岐阜	支部長	林志づ	504-0836	各務原市那加雲雀町37	☎ 0583-82-0770	専門 9
	副支部長	友枝節子	500-8014	岐阜市夕陽ヶ丘11	☎ 0582-62-8895	専門 16
愛知	支部長	朽木美代子	465-0062	名古屋市長東区松井町311	☎ 052-703-7864	高女 18
鳥取	支部長	中田正子	680-0014	鳥取市馬場14	☎ 0857-22-3409	専門 6
兵庫	支部長	上田文子	651-2102	神戸市西区学園東町1-3-116-204	☎ 078-793-2548	短大 38
岡山	支部長	柳田睦子	700-0956	岡山市当新田490-298	☎ 0862-43-7931	短大 36
	副支部長	小橋美恵子	700-0921	岡山市東古松5-8-29	☎ 0862-31-4870	短大 42
広島	支部長	小沢是子	732-0033	広島市東区温品6-3-12	☎ 082-289-1021	短大 38
和歌山	支部長	堀本京子	649-3503	西牟婁郡串本町串本1851	☎ 07356-2-3705	短大 40
	副支部長	藤野美千代	649-3503	西牟婁郡串本町串本1392	☎ 07356-2-3988	短大 41
高知	支部長	森美佐子	783-0086	南国市緑ヶ丘3-516	☎ 088-880-7755	短大 41
	副支部長	西山勉子	780-0901	高知市上町1-11-34	☎ 0888-23-5445	短大 38
愛媛	支部長	鎌田徳子	796-0035	八幡浜市須崎二1455-1	☎ 0894-24-4491	短大 31
	副支部長	薦田喜美代	792-0856	新居浜市船木2995-1	☎ 0897-41-6888	短大 35
福岡	支部長	龍乙栄	832-0072	柳川市靴屋町48	☎ 09447-2-2213	専門 21
	副支部長	森田幸子	824-0212	京都郡犀川町大熊字一木306	☎ 09304-2-1334	専門 11
大分	支部長	長田尚子	876-2400	南海部郡蒲江町3381-3	☎ 09274-2-0005	短大 32
	副支部長	麻生イシ	876-0836	佐伯市西谷町5班	☎ 09722-2-8018	短大 40
宮崎	支部長	中村民子	885-0051	都城市蔵原町8-2	☎ 0986-22-3137	短大 42
	副支部長	手塚京子	880-0024	宮崎市祇園1-71	☎ 0985-22-4094	短大 44
長崎	支部長	岩永純子	855-0852	島原市寺町6239	☎ 0957-62-2411	専門 16
	副支部長	植木龍子	859-2502	南高来郡口之津町甲1642	☎ 0957-86-2353	短大 32
熊本	支部長	林田陽子	860-0041	熊本市細工町5-2	☎ 0957-86-2353	短大 32
鹿児島	支部長	堀川ミヨ	890-0061	鹿児島市天保山町13-15	☎ 0992-55-3687	専門 12
	副支部長	永山高子	891-0142	鹿児島市和田町883-6	☎ 0992-61-6328	短大 36
沖縄	支部長	阿波根由子	904-0032	沖縄市諸見里3-9-6	☎ 09893-3-0822	短大 37

# 同窓会の活動

## 平成14年度の活動と予定

### ○行事・他

- 4月22日 新幹事歓迎会  
於 学園第二カフェテリア
- 5月15日、22日 海外旅行  
「音楽の都ウィーンとチェコ・ハンガリーの旅」  
小学校部会総会
- 5月25日 小学校部会総会  
於 小学校講堂
- 6月15日 観劇会
- 9月14日 むつみ会総会  
於 芸術座
- 9月14日 「夕やけ小やけでまだ日は暮れぬ」  
於 芸術座
- 9月21日 短大部会総会  
於 学園内
- 10月12日 医技リブラ会総会  
医技創立50周年記念式典と共催
- 11月2日、3日 学園祭参加  
於 学園内

### 年会費納入のお願い

平成十一年より年会費の納入について、一括払いの制度を設けました。

一括納入された場合、以後、年会費の納入は不要です。

- ①年払い 年額一、〇〇〇円
  - ②一括納入 一〇、〇〇〇円
- なお、年会費は同窓会の運営費です。どうぞその点、ご理解いただき、全会員がお忘れなくお納めくださいますようお願いいたします。

### 払込用紙の記入について

ア 卒業校別の略称項目に、必ず○印を付けてください。  
イ 卒業年月と会員登録番号(宛名のラベルに記載あり)をお忘れなく。

ウ お名前は楷書で。毎年記入もれが多く調査に困惑しております。正確にご記入ください。

\*ご不明の点は、同窓会事務局(担当・黒澤へ) 既に一括納入された方に振込用紙が封入された場合は破棄していただき、手違いをご容赦ください。

### ○理事会実施状況

4月15日

- 第一回理事会
- 一、役割分担について
- 二、幹事会について
- 三、観劇会について
- 四、平成13年度決算、14年度予算
- 五、旅行について
- 六、各部会報告
- 七、その他
- 第二回理事会 6月3日
- 一、幹事会の反省
- 二、観劇会について
- 三、旅行について
- 四、「泉」について
- 五、各部会報告
- 六、その他

### 「ホームページ」も「らんく」ください

同窓会のホームページは、学園のホームページの中にあります。アドレスは下の欄外。

同窓会からのお知らせのほかに、卒業コーナー、同窓会活動のページもあります。

「同窓会掲示板」には、同窓会関係者が自由に書き込みでき、情報の交換に役立っています。ぜひ一度ごらんください。

### 謹んでおくりやみ申し上げます

物故者	氏名(敬称略)	女S22	黒川千枝子(森田)
専S08	神座 静子(久野)	女S23	熊沢 常子
専S16	森重智恵子	高S37	小泉 京子(三枝)
専S18	豊村 富江(式田)	高S47	北村 玲子
専S19	武田茉莉子	高S47	島田 節子
専S21	伊藤 歌子(小山)	高S47	小林美佐子
専S22	中西 節(渡部)	高S52	中垣 弥生
専S23	大西 久子(大西)	高S57	三石 恭子(飯間)
専S23	大沢 節子(高田)	高S57	深瀬 裕子(柏木)
専S24	神宮寺美恵(神宮寺)	高H11	太田 福実
専S26	宮本伊津子(中村)	高S46	涌田 和代
短S33	山村 晴生(山野内)	小S49	平野 和哉
短S37	木綿志津子(久保)	小H07	松崎 博美
短S43	中島 汪子		藤井 空(山田)
女S16	南 金子(都留)		教職員等
女S17	芝 美恵子(福永)		杉 靖三郎(専)
女S17	池田喜代子(北野)		菊野恵一郎(短)
女S18	青柳 初代		木下 敬也(短)
女S19	八木佐代子		宮下 敬司(高)
女S19	柏 朝子(安田)		*専  専門、短  短大、 女  高女、高  高校、 小  小学
女S19	植田美代子		小  小学

### 《住所等の変更をされた時は》

同窓会事務局へ必ずご連絡下さい。連絡の際は登録番号をお忘れなく!

発行所 〒164-8638  
東京都中野区本町6-38-1  
東京文化学園同窓会  
電話 03-3381-0196  
(内線 232)  
FAX 03-3381-7866  
発行人 漢 くに  
編集人 育木 純子  
印刷所 株式会社 神木印刷